

毎年8月ニュージーランド各地のワインを紹介するイベント Wine New Zealandがオークランド・シエラ・グラウンドで行われます。130を超えるワイナリーの新しいワインテージをいち早く試飲出来るこのイベント、3日間の開催日のうち一日だけが一般にも公開されます。入場料と引き換えに入りに口で液されるワイングラスを片手に会場を回り試飲をするわけなのですが、全ての種類を試して見ようなんて思つたことがいふことになりませう。ワイナリーの規模にもよりますが、仮にそれが3〜4種類のワインを造っているとなると全部で400〜500種類、プロのテイステイングのやり方は皆さんも存知のように、色を見て香をかいで口に含み、そして吐き出す。この吐き出すというのがポイントなのですが、私の私にはなかなかそれが出来ないのです。去年は「口と目と鼻と舌」に酔つてしまつて、どうやって家に帰ったのか記憶に無い有様でした。今年は絶対そんな醜態はたまたまいと気を引き締めてかかつてはみたものの、口の中に入ったワインはなめらかに滑り、まるで私の意志とは関係のない様に、その舌を通過し気が付いた時にはまたまた人工気分の私が入ったのです。

写真家として有名なCody BayのKevin JuddとEst ValleyのGordon Russelなど有名なワイナリーメーカーと直接会ってテイステイングするなんて貴重な体験が出来たこのイベント、来年は行つてみようという方にアドバイス。朝食をちゃんと食べて行く事、空腹にワインはDANGEROUS!! ミネラルウォーターを持参する、酔つたらわらないためと味覚を切り替えるために各ブースに置いてあるクラッカーをつまむのも良い。女性の皆さん香水のつけすぎはタブー! 白い服もやめたほうが無難! 普段からスマートに吐き出す練習をする、例えば歯磨きの時などに私は的が当たって自分の靴の上に吐き出してしまった事も見ず知らずの人に靴の上に吐き出されると言う悲惨な経験もありませう。プロのうちにカッコよく吐き出すようになるのには年がかりの練習が必要です。

30ドル前後・・・普段に飲むならこの一本
Sony Bay Cabernet Merlot 2001 (\$19.95)
 ホークスヘイのワイナリー MATARRI KIWINEESのセカンドラベル、オーナーのジョンさんは元ラグビーNZ代表チームの一員、今でも80センチのキロの大男ですが、少年のようにやさしい笑顔が印象的です。ヨーロッパでワイン造りを学んだジョンさんがホークスヘイのGrinlett Roadにぶどう畑をはじめたのが1981年、Sony Bayは1982年彼がその近所に購入した60ヘクタールの畑で、たがひが使用されています。フルボディで力強く温かみのある、まるでジョンさんのような愛を注いだワインなのです。

30ドル前後・・・本業が来た時にぶどうと葡萄の一本
Daniel Le Brun Brut Tache (\$31.95)
 マルボロのcellar Le Brun のぶどう畑で、たがひ、ノール67%、シャルドネ24%、ピノムニエ9%のブレンド。TACHETはタシエントはフランス語でシミのこと、花びらのように、綺麗なうすいピンク色は秘密のリキュールのせいだとかそのリキュールが何であれ、このワインに複雑で魅力的な個性を与えているのは確かです。伝統的なシャンパン方式で造られたTACHETは新鮮で、若々しいフルボディのスパークリングワインです。ピノムニエのWine New Zealandで一番気に入ったスパークリングワインです。まず色が綺麗! 口に広がるストロベリーやイチゴっぽい味、複雑だけれどさわやか! 食前酒としてはもちろんのこと、牛肉やチキンと合わせても美味しくいただけます。シャンパンに似ているが、私のお墨付きの一本です。グラスの中で花を見楽しんでみて下さい。(ジョン)



30ドル以下・・・うんや言ひ時の一本
Danny Schuster Omih Hills 2001 Pinot Noir (\$64.95)
 Danny Schusterはワイナリー醸造家として栽培家をヨーロッパで学び、世界各地のワイナリーでの経験をもち、NZを代表するピノットワインメーカーの一人です。映画監督フランシス・フォード・コッポラのカリフォルニアババリーにあるワイナリー Napaam Coppolaの顧問を務めたり、Oronataに有名なイタリアはトスカナのアンティノリ社と共同でソールピノットワインを造っているワイナリーにある Omih Hillsは石灰岩の北緯面、ピノットに最適とされている。6ヘクタールの畑に狭い間隔で植えられたピノット、フルの木は丁寧に剪定され手摘みされるフランスと同じように畑には水を引かず、伝統的な方法でぶどうを育てている。葡萄の出来の良かった年にだけ造られるのがOmih Hillsです。フックベリーやチェリーそしてスパイシーな香り、かすかなタバコやモカ、コーヒのフレーバー、凝縮されたフルツの味わい、しっかりしたタンニンと酸のバランスも素晴らしい長い余韻も楽しめるフルボディのワインです。今飲んでも美味いですが、5〜10年後かしておきたい、ピノット、確かにNZのピノット、フルツの質は良いと思うが、フルツの甘味が前面に出たものが多過ぎるのが難点、そんな中でこのワインは、ピノット、フルツのスパイシーさが魅力的な、本場にバランスの良いワインです。……いいことばかり書いてきたのに、こめんなさい、このワイン、始と売り切れ状態なんですって。(ジョン)

テイステイングのおしらせ
 毎週金曜日5PM-8PMヴィレッジ・ワイナリーの店内で無料のテイステイングを行っています。お気軽に立ち寄ってみてください。
 詳しくはヴィレッジ・ワイナリーまでお問い合わせください。
 TEL: 09-638-9780 JEAN & BILL どうぞ。



For Your Cellar

No.2

By Jean 長尾 & Bill Vincent Village Winery Ltd.



ジョン長尾、ビル・ヴィンセント夫妻
 大阪のラジオ局FM90.2の朝の顔として知られていたジョン長尾さん、柔道で3度のオリンピック・ニュージーランド代表経験を持つご主人のビルさんと日本で知り合い、結婚。1999年にニュージーランドに移住し、現在はオークランド、マウント・イーデンでVillage Wineryを経営。毎月開催されるワインテイステイングが大好評。



エレガントなフレンチスタイルのオリジナルブランド、ウインドミルロード

ニュージーランドワインを豊富に品揃えしている日本に宅配サービスも受け付けています……

Add : 417 Mt. Eden Road Mt. Eden, Auckland Tel : +64-9-638-9780 Fax : +64-9-638-9782
 Email:winevill@ihug.co.nz Web:www.villagewinery.co.nz

